

刺激ばかりの1か月

約1か月間、上越総合病院総合診療科にて実習し、外来の一次診察、予防接種注射、病棟管理を主に行いました。

初めて外来を一人で担当し、最初はわからないことだらけでした。ですが、研修医の先生方の診察やカルテを参考に、上級医の先生方のご指導のもと徐々に慣れていきました。

毎日行われる二次診察やカンファレンスではその日に診た患者の発表を行いました。情報をわかりやすく整理し伝えることを意識し、先生方からのフィードバックで、発表スキルを向上しました。

さらに大堀先生から、臨床スキルだけでなく、医師として患者に向き合う姿勢も学びました。まず診るべきは数値ではなく、患者の主訴である。患者さんが安心して帰っていただけるように、医師は患者さんの心情をくむことが大切だと知りました。

大学の講義では習うことのできない臨床推論と医師の心構えを学べた貴重な一か月でした。

ご指導くださった先生方に深く感謝申し上げます。